

露地栽培「せとか」の果実形質と等級低下（外観阻害）の原因						
<p>[要約] 「せとか」の3L級の果実は230～290gであり、横径が84mm以上になると糖度がやや低くなる。また、果実の等級低下（外観阻害）の原因としては、枝葉・とげによる風傷果が多い。</p>						
長崎県果樹試験場・常緑果樹科	専門	栽培	対象	果樹類	分類	指導

[背景・ねらい]

「せとか」は果面が滑らかで食味がよく、贈答用果実として施設栽培で導入されているが、露地栽培でも着果性がよく、高糖度な果実が生産できるので、露地栽培での高品質果実生産と商品化率向上対策を検討する。

露地栽培「せとか」（高接ぎ3年生）6樹を供試し、枝葉の密生解消のため1芽より数本発生した前年枝春枝を間引きせん除で2本に整理した。果実外観を2001年12月10日、果実品質を2002年1月15日に調査した。なお、収穫後貯蔵していた果実を2月22日に分析し、果実の大きさと品質の関係について調査した。

[成果の内容・特徴]

- ①果実横径と糖度には負の相関があり、84mm以上（3L級）の果実は糖度12を下回る（図1）。
- ②果実横径と果実重には正の相関があり、3L級の果実は230～290gである（図2）。
- ③着果位置では、樹冠内部の方が外側の果実より秀品率が高い。枝のせん除が果実の外観（等級別割合）に及ぼす影響については、樹冠内部ではほとんどみられないが、風当たりの強い樹冠外部では、間引きせん除区がやや格別品率が小さい（表1）。
- ④枝せん除による果実品質への影響はほとんどみられない（表2）。

[成果の活用面・留意点]

商品性果実向上のためには、防風ネット等を整備するとともに、密生した枝の間引きせん定やとげのせん除及び風当たりの強い上向き果実の摘果等により、風傷を防止する。また、スリップス等の被害も多いので、専用の薬剤を散布する。

[具体的データ]

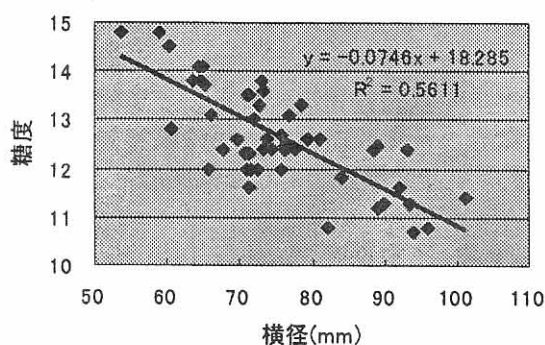


図1 果実横径と糖度

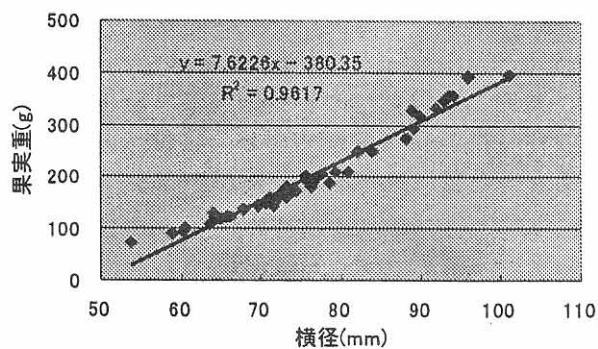


図2 果実横径と果実重

表1 「せとか」の枝せん除処理と外観（等級別割合）²

処 理	着果位置：外側				着果位置：内側			
	秀	優	良	格外	秀	優	良	格外
	(%)							
間引きせん除	1.2	34.3	42.0	22.5	12.0	49.7	24.6	13.7
対 照	1.4	25.9	37.4	35.4	21.5	38.9	21.5	18.1

² 風傷の程度による等級別割合

表2 「せとか」の枝せん除処理と果実品質

処 理	横径	果形指数	果肉歩合 (%)	a 値	a/b値	糖度	酸含量 (g/100ml)	糖酸比
間引きせん除	77.7	127.8	84.7	31.5	0.47	12.8	1.31	9.9
対 照	78.5	123.6	84.4	31.4	0.47	12.9	1.37	9.6

[その他]

研究課題名：有望中晩生カンキツの栽培技術の確立

予算区分：県単

研究期間：平成13年度（平成12年～15年）

研究担当者：山下次郎